

2018年9月25日
ソニーマーケティング株式会社
日立コンシューマ・マーケティング株式会社
日立アプライアンス株式会社

国内家電市場における販売、カスタマーサービス領域などでの連携強化に合意

ソニー製品のマーケティングおよび販売を担うソニーマーケティング株式会社(代表取締役社長:河野 弘/以下、ソニーマーケティング)と、日立グループの家電・空調事業を担う日立コンシューマ・マーケティング株式会社(取締役社長:須藤 利昭/以下、日立 CM)および日立アプライアンス株式会社(取締役社長:徳永 俊昭/以下、日立 AP)は、国内家電市場における付加価値向上と競争力強化をめざし、販売やカスタマーサービス領域などでの連携強化について合意しました。

ソニーマーケティングと日立 CM は、これまで国内のアフターサービス領域において、一部地域での出張修理サービス体制の相互活用で連携してきました。今回、これまでの連携関係を一層強化し、販売やカスタマーサービス領域などで、より新しい活動に取り組みます。

まずは、その一環として、地域家電店「日立チェーンストール」での、ソニー製テレビ「ブラビア®」の販売活動を2018年10月中旬より開始します。これまでキッチン・家事家電で強みを持つ日立製品を中心に販売してきた「日立チェーンストール」の取り扱い品目に、映像・オーディオなどに強みを持つソニー製品が加わることで、お客様のさまざまな生活シーンでのクオリティ・オブ・ライフの向上につながる充実した品ぞろえが可能となります。

今後は、同販路での取り扱い製品の拡充を検討するとともに、新たな連携領域として、ソニーマーケティングと日立 CM・日立 AP が持つシステムの相互利用の検討などにより、各社のノウハウを結集したきめ細かなカスタマーサービスの実現をめざします。さらに、各社が持つ販売、マーケティング、カスタマーサービスのノウハウを活用した新たな領域での協創や法人向け市場での連携にも取り組む予定です。

このような連携強化により、お客様への高付加価値製品の提供、カスタマーサービスの品質向上を図り、国内家電市場での競争力強化をめざしてまいります。

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
